

2019年9月4日

電力ビジネスにおける電力先物市場の利用とリスク管理について スキッピングストーンが東京商品取引所主催セミナーで講演



スキッピングストーンは、9月17日からスタートする電力先物取引に先立ち、9月4日東京商品取引所が主催するセミナーで講演を行いました。このセミナーは電気事業者、金融機関、商品先物取引業者向けに開催され、スキッピングストーン会長兼 CEO ピーター・ウェイガンと、スキッピングストーン・グローバルチームのマックス・ダックワースが、米国の発電事業者や小売事業者の事例を交え、電力ビジネスにおける電力先物市場の利用とリスク管理について講演しました。

アメリカ、イギリス、オーストラリアの先物および先渡市場に精通するスキッピングストーン会長兼 CEO ピーター・ウェイガンは、ヘッジ手法およびリスク管理戦略に関し、これまで数多くの小売事業者を支援してきました。また、米国最大級の小売事業者 Commerce Energy（コマースエナジー社）では、前 CEO としてヘッジ手法を導入し、利益率の向上に寄与しました。

マックス・ダックワースは、米国大手発電事業者 Constellation Energy Group（コンステレーション・エナジー・グループ）在籍時代に取引およびリスク管理部門を統括していた経験を

活かし、現在スキッピングストーン・グローバルチームの一員として、特定の顧客限定で戦略コンサルティングを提供しています。

会長のウェイガンドは次のように述べています。「私たちは、5年前の全面自由化以来、日本の電力業界に深く携わってまいりました。今回の東京商品取引所による電力先物取引の開始は、様々なタイプの企業に有益な結果をもたらし、需要家の皆様に更に幅広い料金プランを提供できるチャンスになるはずです。」

スキッピングストーンについて

スキッピングストーンは、エネルギー市場の変化への対応、ビジネスチャンスへの投資、リスク管理などに関するコンサルティングを通じクライアントをサポートする、エネルギー分野専門のコンサルティング会社です。50ヶ国以上で、小売事業者、電力会社、商社、発電事業者、技術関連企業など様々なエネルギー関連会社に、戦略立案、市場調査、事業計画の実行支援などのサービスを提供しています。ボストンに本社を置き、アトランタ、ヒューストン、ロサンゼルス、東京、ロンドンにオフィスを構えています。

詳しくはホームページをご覧ください。

日本語：www.SkippingStone.co.jp、英語：www.SkippingStone.com

メディア連絡先

スキッピングストーン合同会社

Japan_info@skippingstone.com

(03) 5521-1070